

Report

本田萌「内藤克洋賞」を受賞 第14回ヨーロッパ 国際ピアノコンクール in Japan 全国大会

文/羽住美里 (ヨーロッパ・ピアノ協会)



2024年3月24日、30日浜離宮朝日ホールにて開催する
受賞者記念ガラコンサートに出演する予定の本田萌

ディール、ハーモニー、
曲想……全てが対照的
です。しかし、シヨパン
ン独特の崇高なまでの
精神性、美しさがどち
らの曲にも根底にある
こと、またノクターン
ハ短調の中に束の間、
ハ長調の祈りのコラー
ルが現れることから、
私自身はこの2曲を通
すことで1つの繋がりを
を感じ、「人生」とい
う大きな物語として向
き合ってきました。

第14回ヨーロッパ国際ピアノコン
クール in Japan 全国大会にて「内
藤克洋賞」を受賞されたのは、一般B
部門に参加された本田萌さんでした。
この賞の受賞基準である個性的で魅力
的な演奏をされ、かつ賛否両論のあつ
た演奏でした。

■本田萌さんインタビュー

この度、ヨーロッパ国際ピアノコン
クールにおきまして「内藤克洋賞」を
いただけましたこと、大変うれしく心
から光栄に思います。

私がコンクールにて演奏した曲は
シヨパンの練習曲作品10の1と夜想曲
第13番作品48の1です。

この2曲はハ長調とハ短調という
まったく相反する調性で、メロ

そして「シヨパン」は、私にとつて
今までで一番多くの曲に取り組んでき
た憧れの作曲家です。一方で長い時間
共にすればするほど、追いかければ追
いかけるほど、遠くに離れていってし
まう存在でもありました。今回の曲も
何度もそのような状況に直面致しまし
たが、それでも、その作曲家の音楽に
真摯に向き合い続けるということが何
より大切なことだと改めて感じるこ
とができました。

現在、私は教師として、子どもたち
の音楽指導に携わる仕事をしておりま
す。自身のピアノにかけられる時間
は、わずかですが、このような名誉あ
る賞をいただけましたことを励みに、
少しずつでも精進を重ねて参りたいと
思います。

FERRUCCIO
BUSONI
INTERNATIONAL
PIANO COMPETITION

Città di Bolzano
Stadt Bozen

第65回 フェルチオ・ブゾーニ 国際ピアノコンクール

開催期間 2024年～2025年

開催地 イタリア ボルツァーノ

予選 (Glocal Piano Project)

2024年11月20日～30日



本選

2025年8月27日～9月7日

応募期間

2024年1月29日～5月15日

“音楽は自由に生まれ、
自由を勝ち取るのが
運命だ” F.ブゾーニ

#busonicompetition  
www.busoni-mahler.eu

2023年 第1位 Arsenii Mun
For bookings: concerts@busoni-mahler.eu

MEMBER OF THE WORLD
FEDERATION OF INTERNATIONAL
MUSIC COMPETITIONS


Alink Argerich Foundation

Photo: Anna Carraro